

心と心、笑顔のリレー



2022年
11月発行

VOL.37



社会福祉法人 福生会支部
富山県済生会

富山県済生会富山病院

〒931-8533 富山市楠木33番地1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
医療福祉支援センター
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131

<http://www.saiseikai-toyama.jp/>



当院の脳神経外科が大切にしていること

脳神経外科

当院の脳神経外科が大切にしていることがあります。

それは院内・院外を含めたチーム医療です。脳神経外科は、優れたチーム医療の展開によって、より良い結果がもたらされる代表的な診療科です。

まず治療開始までの時間についてです。これは、我々が扱う疾患の約6割を占める脳梗塞(急性期)において特に重要で、「1分の重み」という言葉がよく用いられます。つまり、発症後1分間に190万個の脳細胞が失われ、15分遅れると障害のない生活が1ヶ月失われ、30分遅れると自立した生活ができる患者さんの割合が10%減少します。



前列(左から)堀江院長、平尾(脳神経内科) 後列(左から)塚田、岡本、久保

この「1分でも早く」を実現するには、院内・院外のチーム医療が重要です。家族や職場の皆さんが救急車を迷わずすぐに要請する時点から始まります。救急隊員やかかりつけ医の皆様の迅速な対応と協力が必要なことは言うまでもありません。病院到着後は、トレーニングを受けた当院の多職種チームが力を発揮して「時短」を達成いたします。我々は、院内スタッフのみでなく、家族・救急隊・かかりつけ医の皆様もチームのメンバーと考えています。

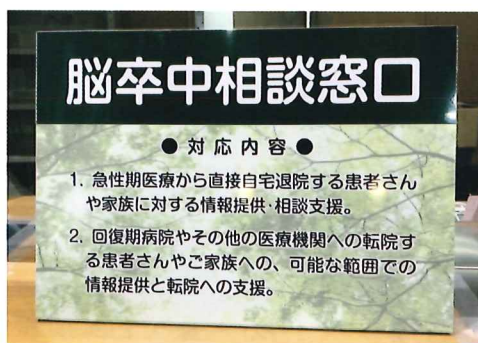
次に、脳神経外科領域の治療の進化があります。その一つに、全身に負担の少ない低侵襲治療が大きく導入されるようになったことです。その代表的なものが、カテーテルを用いた脳血管内手術、神経内視鏡を用いた手術です。しかしこれらの手技は、経験を積んだ複数の脳神経外科医が息を合わせて行うだけでなく、手術室看護師・放射線技師とのチームワークによってのみ、良い結果がもたらされます。低侵襲というのは治療が簡単という意味では決してありません。

リハビリテーションについても院内外のチームによる連携は欠かせません。脳梗塞などで損傷した脳組織周辺から、持って生まれた回復力(神経可塑性)が約3ヶ月間のみ働きます。特に最初の数週間は、神経成長因子が最も多く放出されて効果の上がる時期です。その時期に患者さんがいる場所は急性期病院であり、急性期リハビリテーションが(質も量も)重要であることは容易にご理解いただけたと思います。当院ではこれを補助してくれるロボットリハビリを導入し、さらにロボットリハビリ連携で回復期リハビリテーション病院ともチーム医療を展開して効果を上げています。

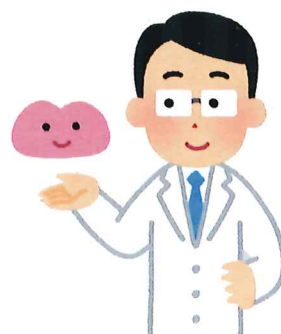
脳卒中予防の観点からは、脳梗塞を予防する抗血栓薬(抗凝固薬と抗血小板薬があります)などについても、それぞれ新しい薬剤が出てきており、適切な使い分けが必要な時代になってきました。でもそれによってこそ再発予防の優れた効果が得られるのですから、かかりつけ医の皆様との薬剤連携も重要になります。

脳卒中の予防・治療・リハビリテーションを含めて、広い意味でのチーム医療を今後も展開していきたいと思っています。

文責/済生会富山病院 脳神経外科 久保 道也



1階エントランスホール 3番医療福祉支援センター内に脳卒中相談窓口を新設しました。



脳神経外科・脳神経内科 外来担当表

		月	火	水	木	金
午前	1診	平尾(第1.3.5) 久保(第2.4)	久保	—	—	平尾
	2診	赤井(第1.3.5) 平尾(第2.4)	平尾	平尾	平尾	岡本
	3診	堀江	堀江	完全予約制	久保	—
午後	1診	—	—	—	田口	—
	2診	—	—	—	—	—
	3診	—	渋谷	—	久保(脳血管内治療) 予約制	富岳

放射線技術科の紹介

放射線技術科には18名の診療放射線技師が所属しております。一般撮影装置、CT、MRI、透視装置、核医学検査装置、血管撮影装置、マンモグラフィ撮影装置、骨密度検査装置(DEXA)を有し、各種様々な専門技師・認定技師が日々検査に励んでおります。予約検査はもちろん、当日の緊急検査にも迅速に対応し、検査や提供する画像のクオリティは県内トップクラスであると自負しています。また、被ばく線量の低減にも積極的に取り組んでおります。

救急夜間体制

救急輪番日にはどの時間帯も2名の放射線技師が院内に常駐し、一般撮影やCT・MRIはもちろん緊急の循環器内科や放射線科・脳神経外科の血管内治療、整形外科や消化器外科の緊急手術にも対応しています。輪番日以外の夜間も1名の放射線技師が常駐し、入院中の患者さんの急変に対応しています。



チーム医療活動

院内の医師や看護師を対象とした各種検査に関する講義や安全に関する講習会などを行っており、チーム医療の一員として正確で安全な検査を心がけています。さらに、摂食嚥下サポートチーム・骨粗鬆症リエゾンチームに参加し患者さんの病床からの回復に努めています。

地域医療連携

CT・MRI・核医学検査・心臓CTは予約できます。当院の医療福祉支援センターへご連絡いただければ、1回の来院でスピーディーな検査が可能です。ぜひご活用ください。

文責／済生会富山病院 放射線技術科 野崎 春奈

新任医師のご紹介

外科

佐伯 しおり



- 【出身大学】秋田大学
- 【経験年数】13年目
- 【専門分野】外科一般
- 【出身地】高岡市
- 【座右の銘】人事を尽くして天命を待つ
- 【趣味】映画鑑賞
- 【開業医さんへのメッセージ】

地域の皆様方のお役に少しでも立てるように頑張ってお参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

整形外科

外館 幸司



- 【出身大学】金沢大学
- 【経験年数】14年目
- 【専門分野】関節、外傷、骨・関節感染症
- 【出身地】岩手県
- 【座右の銘】有言実行
- 【趣味】酒蔵巡り
- 【開業医さんへのメッセージ】

お困りの症例などありましたらいつでもご紹介ください。よろしくお願い致します。

整形外科

藤田 健太郎



- 【出身大学】富山大学
- 【経験年数】4年目
- 【専門分野】外傷一般
- 【出身地】金沢市
- 【趣味】登山、ロードバイク、テニス、筋トレ
- 【開業医さんへのメッセージ】

外傷、変性疾患を幅広く、たくさんご紹介いただけると幸いです。よろしくお願い致します。

当院にご紹介いただく先生方へ……

医療福祉支援センターでは、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

診察予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
※医療福祉支援センターで判断ができない場合は担当医師に確認が必要なため、相談の上、予約させていただきます。
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約時間	CT	10:00~11:30 (火以外)	心臓CT	月 14:00~15:00
		13:30~16:30 (月・水・金)	火 14:00~14:30	
	RI	8:30~11:30	水 14:00~15:00	
		13:30~16:30	木 14:00~14:30	
	MRI	13:30~16:30 (月・水・金)	金 14:00~15:00	

※造影検査に限り、水曜日は予約不可となりますので、ご了承ください。

CT・MRI検査
予約枠変更と
なりました。
ご了承ください。



富山県済生会富山病院 医療福祉支援センター

〒931-8533 富山市楠木33番地1 TEL 076-437-1120(直通) FAX 076-437-1131(直通)

ミッション(使命)

患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

ビジョン(将来像)

- 地域住民の健康寿命の延伸
- 健康障害を抱える人々の生活の質の向上
- 働きがいのある職場環境の形成

バリュー(価値観)

- 医療の質向上をめざすこと
- 地域に貢献すること
- 自己研鑽と育成に努めること
- 健全経営をめざすこと

行動指針

- 私たちは 患者さんの立場にたって行動します
- 私たちは 患者さんの権利を尊重します
- 私たちは 信頼される医療を提供します
- 私たちは 生活困窮者を支援します
- 私たちは 働きやすさとやりがいのある職場をめざします
- 私たちは 同心協力の心を大切にします
- 私たちは 法令・規則を遵守します
- 私たちは 自己研鑽に努めます
- 私たちは 次代を担う医療人を育てます
- 私たちは 安定した事業の運営をめざします

患者さんの権利と責務

私たちは、医療行為が患者さんと医療者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療は患者さん中心であることを深く認識して、ここに「患者さんの権利と責務」を定めます

①患者さんの権利

- 個人としてその人格を尊重される権利
- 質の高い医療を公平に受ける権利
- 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- 選択の自由と自己決定する権利
- プライバシーが守られる権利

②患者さんの責務

- 自身の情報を正しく提供する責務
- 療養に専念する責務
- 医療費を支払う責務
- 診療行為に協力する責務
- マナーや規則を守る責務